

No. 2562

稲村ヶ岳

日 時：2017年5月27日（土）

参加者：榊谷（L）、嶋原、宮本、山城、真鍋、上ノ原（記）

どうしても3年前 {2014. 6. 14（土）No. 2418} のカクテル例会山行を思い出す。

今回新大阪駅前を榊谷車、嶋原車の2台で出発。

大阪市内から阪神高速へ、三宅インターを出て水越峠を抜け予定通り洞川の先にある母公堂の駐車場へ。満席だがキーを預けて登山口から登って行く。途中ハッピー姿の女性に追い抜かれた。古くからの登山道で時には石がゴロゴロしている。くさり場、鉄階段を登る。私は一度よろけて転倒するが何とか歩ける。稲村小屋前で昼食約1時間。時には寒く感じる。山頂展望台（1726m）へ13時50分着。良い天気四方八方見渡せる。山上ヶ岳、大普賢岳、振り返ると数時間前に通ってきた水越峠の左右に金剛・葛城の山まで見えた。下の三等三角点にタッチして引き返す。

くさりや岩をつかんで大日山の岩峰へ、大日如来の小祠。あー、つくづく今日は来て良かったなあーと思った。下りははやい、はやい。追いつくのに必死。母公堂へ16時45分に着く。直ぐに出発～新大阪19時35分着。今日の行動時間約6時間30分。花は何種類か眺めた。大峰シャクナゲ（ツクシシャクナゲ）、オオミネコザクラ。3人の女性の体力、脚力に感心。しかし私のような高齢者でもまだ山は歩けると思った。

車運転の榊谷さん、嶋原さん、本当に有難うございました。費用も安く済み登り甲斐のある稲村ヶ岳を楽しむことが出来ました。



大日山



オオミネコザクラ



稲村ヶ岳山頂